ストレブロ31 バルチック

2009/09/30更新

売却価格：**売却済み**



基本情報

船種	ストレブロ 31 バルチック (サイズ：31ft)		
サイズ(船検証)	全長：8.92m　全幅：3.11m　全深：1.71m		
登録年式	1984(昭和59)年	**製造年式**	1984(昭和59)年
航行区域	限定沿海	**定員**	ー
船底塗装歴	あり	**次回船検**	中間検査(2010年05月29日)
清水タンク容量	約280リットル	**保管状態**	ー
取材	あり	**出品エリア**	神奈川(関東)
注意事項	見学ご希望の方はメールかお電話にてお問い合せ下さい。 また、オーナーさんご多忙の為、 購入を前提にした方のみご見学お願いします。 中古艇ドットコムは個人売買となりますので、お約束をお守りいただけない方や、態度の悪い方は、オーナーさんの方よりお取り引きを、お断りさせていただく場合もございますのでご了承下さい。 上記の記事内容は、オーナーさんのコメントをもとに作成されたものです。 極力、欠点なども含めて記事を作成しておりますが、なにぶん１時間程度の取材時間で作成したものですし、オーナーさんの中には問題点を把握していなかったり、不具合箇所がお話から漏れてしまう事もあるかもしれませんので、実艇の状態と違う箇所が存在する可能性があります。 また、整備履歴・修復歴や艇の状態などに関しては、中古艇ドットコムで裏づけを取ったものではありませんので、ホームページの内容は参考までにご覧いただき、必ず見学され、購入者本人の眼で確認の上、自己責任で購入をお決め下さい。 中古艇ドットコムより無理に購入を勧めることはございません。		

エンジン関連

メーカー	ー	**エンジン型式**	ボルボ　TAMD40　ディーゼル165馬力ディーゼルエンジン(船検証上は143馬力と記載)

燃料種類	ディーゼル	**搭載数**	2基
船検証記載馬力	ー	**推進機器種類**	シャフト船
燃費/時間当り(参考)	ー	**燃料タンク容量**	約770リットル
使用時間	**不明**		

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。
※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメータの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。
※巡行速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

内装品
・清水シャワー

装備品
・複数バッテリー

法定備品
・法定備品

コメント

１９８４年（昭和５９年）式のストレブロ　ロイヤルクルーザー３１バルチックです。
外装は流石に２５年の年月が経っていますので、指摘すべき部分が散在しています。
特にハル周りは長年の係留中に付いたと思われる汚れやフェンダーの擦れ跡、ＦＲＰの欠けなどが各所に散在しており良い状態ではありません。
船底塗装は現オーナーさんの方で先日（平成２１年２月頃）行ったばかりですので、しばらくは必要ありません。
ペラ周りやシャフト周りは取材時に確認した限りでは特に問題無さそうです。

デッキ上を見るとストレブロらしく、チークが全面に貼られています。
ただ、こちらのチークも経年変化で痩せてしまっており、ちょっと残念です。
また、ウインドウ周りに貼られている木部も表面のニスが剥げてしまっており状態は良くありません。
バウデッキ上にあるアンカーロッカーのフタは付いていません。
外装は全体的に年式相応のヤレが感じられます。

オーニングを開けて中に入ると操船席周りは、外装の状態に比べるとはるかに良い状態です。
一部（操船場所の後部にある物入れになっているシート）木部が腐っており、そこの部分は直す必要があるとは思いますが、細かい部分見ると指摘すべき部分はありますが、それ程気になるところはありません。

バウのバースに入ると更に印象は良くなります。
あまり使われていなかったのか、外装の印象とは裏腹に、木部の状態などはかなり良いと思います。
広さも十分にあり、結構雰囲気も良く、滞在型のボートライフを送られる方にはピッタリだと思います。

アフトバースもビックリするくらいゆとりのあるサイズで、シングルサイズのベッドが二つ配置されています。
こちらも一部（アフトバースに下りてくる階段部分）に木部の腐りはありますが、その他の部分は特に問題無さそうです。

機関周りに関しては２００７年の９月に１３０万円ほど掛けてエンジンを２基とも下ろして徹底的に整備しているそうですので、現時点では特に問題無いそうです。
２００７年９月の時点での整備明細書をオーナーさんがお持ちになっていましたので、以下に記述いたします。

◆エンジン本体錆取り塗装
◆海水フィルター交換
◆排気管交換（エキゾーストベンド・エキゾーストライザーガスケット）
◆ヒートエクスチェンジャー　オーバーホール
◆ヘッド及び排気マニホールドをメーカーに送りチェック（気密点検のため）
　メーカーにて「シリンダーヘッド圧力テスト」・シリンダーヘッドオーバーホール・

バルブ研磨・バルブシートカット・シートリング交換　他
◆各部ガスケット交換
◆各部Ｏリング交換
◆各部ホースバンド交換
◆メーター類点検修理
◆エンジン間アース線交換
◆ラジエターキャップ交換
◆ヒートエクスチェンジャーカバー交換（左右）
◆エンジンオイル交換
◆ギアオイル交換
◆クーラント交換
◆オイルフィルター交換
◆フューエルフィルター交換
◆インペラ交換
◆インペラポンプ内　カム交換
◆Ｖベルト交換
◆エアーフィルター交換
◆ミストフィルター交換

【総評】
滞在型のボートとしては、最高に理想的な形だと思います。
取材しているスタッフ自体もかなり気に入りました。
ただ、ハル周りやデッキ周りなどの外装の状態を考えると、レストアのベース艇と考えていただけると良いと思います。
仕上げると本当に素晴らしいボートになると思います。

この艇は神奈川県三浦市のマリーナに係留保管してあります。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！



[神奈川エリア]　景山(かげやま)

神奈川東部及び南部を中心に活動しております景山（かげやま）です。 まだ売却するか決めかねている際の問い合わせだけでも結構です。 お気軽にご相談下さい。

080-6543-1110

kageyama@chukotei.com